

# テントバラシマニュアル

用意するものは以下の通り。

- ①ホ口の袋
- ②部材を縛っていた紐(ほどいた紐はホ口の袋に入れる)
- ③軍手

(1)横幕を外し、たたむ。ホ口の袋には入れない。

(2)ホ口の紐をほどく。

(3)テントをたたむ。

～たたみ方～

1.各脚に一人つく。

2.軍手をはめる。

3.筋交いを外す。

4.テントを軽く持ち上げて、脚を内側に入れつつテントをおろす。このとき以下の点に注意する。

・持ち上げておろす際、出っ張りを支えながら降ろす。(場所は裏の(4)参照)

・**可動部分で指を挟まないように気をつける。**

・テントの内側に入らないようにする。

(4)ホ口を外してたたむ。

ホ口の入っていた袋に入るように、一回折るごとに空気を抜きながらできるだけ小さく畳んでいく。

(5)部材をバラす。

バラした時、そのままの位置に置いておくと纏める時にわかりやすくてよい。

(6)部材をまとめる。

※脚の区別は建てマニュアル参照

脚の3種1本ずつの3本と、残りの脚を互い違いにしてまとめる。

残りの部材については、長辺の部材と短辺の部材でそれぞれまとめる。

(長辺の部材は、裏の建てマニュアルの②、短辺の部材は③にあたる)

(7)部材を縛る。

まず、部材を縛っていた紐を奇数団体の責任者から受け取る。縛り方のポイントは以下の通り。

- ・縛るのは各まとまりの両端。(2カ所縛る)
- ・脚については筋交いが動かないよう、筋交いの上から縛る。
- ・紐を一周させてから縛る。
- ・しっかり持って軽く持ち上げ、左右にゆすり、整える。
- ・結び方はリボン結び。

縛れたら、近くにいる腕章をつけた実行委員を呼び、必ずチェックを受けてから返却して下さい。

